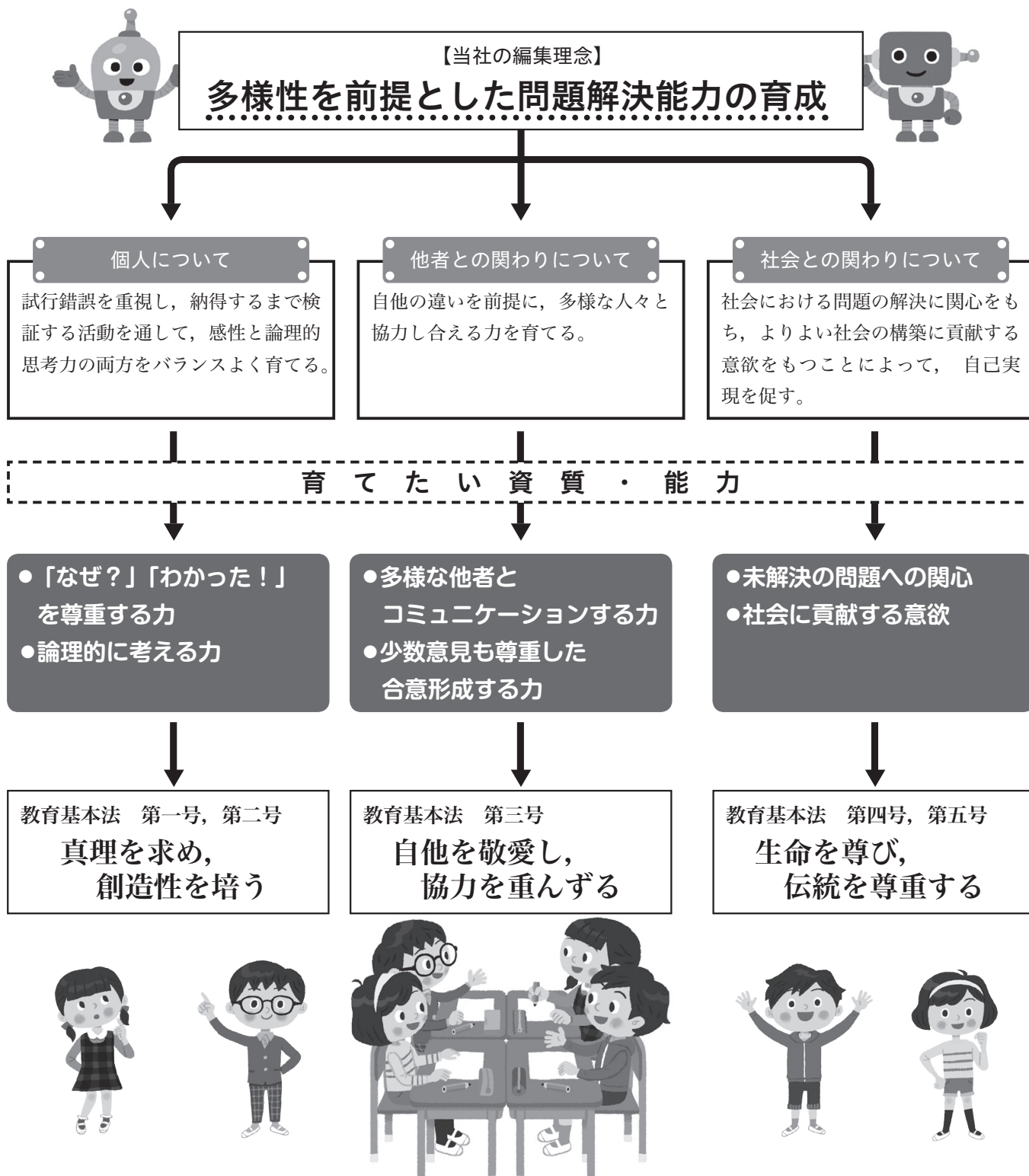


# ① 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-157	小学校	算数	算数	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教 科 書 名		
11 学図	算数 604・605	みんなと学ぶ 小学校算数 6年・中学校へのかけ橋		

## 編修の基本方針



教育基本法を大前提として、上記資質・能力が育成されるよう、次のように様々な工夫をこらして教科書を編集しました。

# 真理を求める態度を養う

## 1 わからない。だから学ぶ。

生活の中、算数の中から、問題を発見し、解決するために必要な幅広い知識と教養を身に付けるとともに、問題解決能力を養うことができるようにしました。また、解決できたと考えても一度立ち止まり、批判的に見直すことで、真理を求める態度を養うことができるようにしました。

### ○問題を見つける

日常や算数の授業の中で疑問が生まれる場面を、「?を発見」として、学習の動機づけにしました。

### ○ふりかえり、新しい問題を見つける

これまで学習してきたことをふりかえり、学習が身に付いているかどうかを確認すると同時に、次に繋がる問題を発見していくことができるようにしました。

— 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。

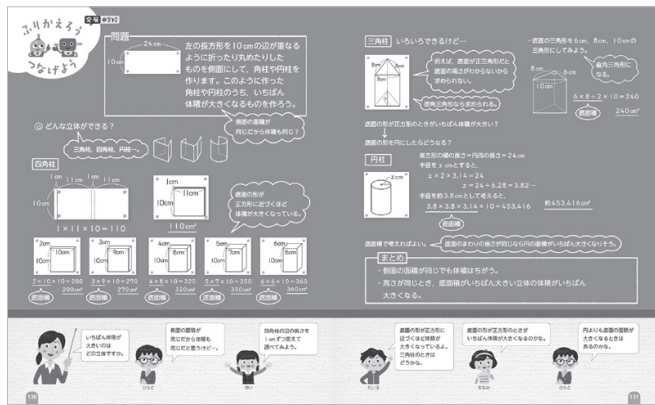
▶▶▶ P.10



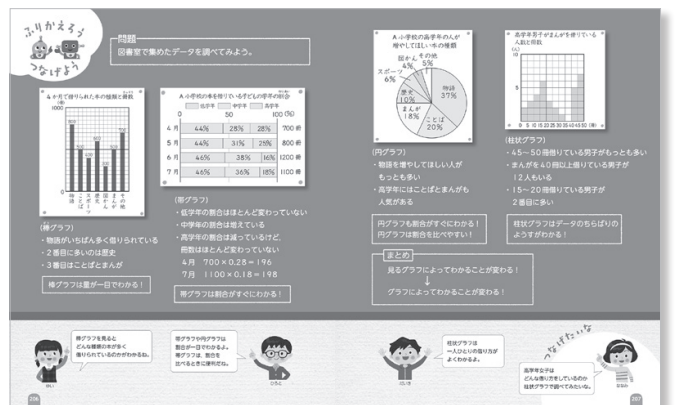
▶▶▶ P.160



▶▶▶ P.130 ~ 131



▶▶▶ P.206 ~ 207



# 創造性を培う

## 2 そこにある算数。

身のまわりの生活の中に、算数が潜んでいることに気づくとともに、それらを算数を通じた視点で観察することで、自らの数学的な創造性を培うことができるようにしました。

二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。

### ○身のまわりにある算数に気づく

機械の作業量について考察したり、身のまわりのものの体積（容積）を考察したりすることで、算数がいまいるなとところに潜んでいることに気づくことができるようにしました。

▶▶▶ P.77



▶▶▶ P.127



# 自他の敬愛と協力を重んずる

## 3 伝える力, 聞く力。

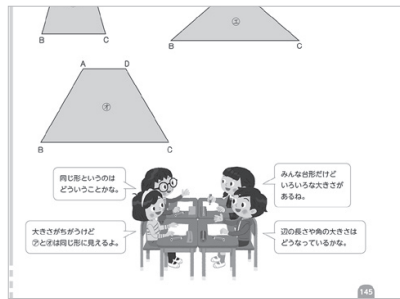
三 正義と責任, 男女の平等, 自他の敬愛と協力を重んずるとともに, 公共の精神に基づき, 主体的に社会の形成に参画し, その発展に寄与する態度を養うこと。

友だちと協力することで, 個人では見つけられなかった学びに気づき, 自分の意見を伝えるとともに, 他者の意見を取り入れ, よりよい解決に向かう力を育みます。

### 話し合い, 伝え合う

自分の考えを伝えたり, 友だちの考えと比べたりする活動を, 随所に取り入れました。

▶▶▶ P.145



▶▶▶ P.30



### 自分で, 班で, クラスで

順列と組み合わせの問題の違いを説明するために問題を読み取る活動を通して, 友だちと協力しながら, 自分たちなりの意見を導けるように「アクティブ!!」ページとして扱いました。

#### アクティブ!!

**重なりを消さない問題と重なりを消す問題のちがいは...**

① 1〜4までの数が1つつ書かれたカードが1枚ずつあります。この中から3枚選び, 3けたの整数を作ります。選び方は何通りありますか。

② 4種類のアイスクリームが1つつあります。この中から2種類選び, 食べ方は何通りありますか。

③ 5人の間で, 部長と副部長を決めます。決め方は何通りありますか。

④ 1〜4までの数が1つつ書かれたカードが1枚ずつあります。この中から3枚選び, 3けたの整数を作ります。選び方は何通りありますか。

⑤ 4種類のアイスクリームが1つつあります。この中から2種類選び, 食べ方は何通りありますか。

⑥ 5人の中から, 代表の2人を決めます。決め方は何通りありますか。

①と④, ②と⑤, ③と⑥について考えよう。

▶▶▶ P.82 ~ 83

### 学んだことを再確認し, 伝える

これまで算数で学んできたことを使って, 自分たちの卒業式の演出に挑戦します。それぞれのチームの課題を一緒に考え, 解決できるページとしました。

▶▶▶ P.218 ~ 220

#### 今の自分を知らう!

**卒業式を演出したいな**

もうすぐ卒業だね。どんな卒業式になるのかな。自分たちも何か提案したいな。

入場の方法とか, 先生に感謝のことをおぼたそうかな。

**ありがとうカードを作ろう**

正多角形や図形を使ってカードを作りたいな。

カードの中に算数で学んだことを入れたいな。

図形は, 正五角形を使ってカードを作ったよ。自分の名前を漢字で入れてみた。

#### 入場行進の提案

今年の入場行進が予定されている。6年教室3クラスあるね。各クラスの人数は, 30人だから...

体育館は何分の1の面積ですか?

30人が右のようにならぶと, 何列になりますか。また, ならんだ列化上の面積が何と何cmになりますか。

30人が1列にならぶと, 何列になりますか。

Aの位置からステージの前の●の位置に1列から順に入場します。1列に1m進んで, 指定の距離を測るとすると, 入場を始めてから何分で何分がきますか。測定の高さで測って決めましょう。1列が指定の場所に着いたら次の列がA地点から入場します。列はこのまま動くものとします。

先生30人の班と同じように, 次の方々の席を上記の□で書きましょう。どこにどれだけの椅子が必要か話し合ってください。

510cm 10人 5年室28人 保護者200人

席: 117cm x 40cm (縦向き) 117cm x 50cm (横向き)

#### 今の自分を知らう!

**卒業式を演出したいな**

1. 学びに向かう力

① 取り組んで楽しかった。

② 学習したことが役に立った。

③ より良いものができそうだと喜んでいた。

2. 考える力, 決める力, 実行力

① 卒業式の提案をするときに, 算数の知識の使い方を発見することができた。

② 算数の知識の使い方を数番が正しいかどうか確かめることができた。

③ 卒業式の提案として, 算数の知識を文字や図で表現することができた。

3. 知っていることややるようになったこと

① より良い卒業式の提案をすることができた。

② 卒業式の提案をするときに, 算数の知識の理解が深まった。

4. 自分への褒め言葉

① よくがんばった自分に対して。

② よくがんばった自分に対して, 褒めるときはプレゼントしたあげよう。

# 生命を尊び、自然を大切にすることを養う

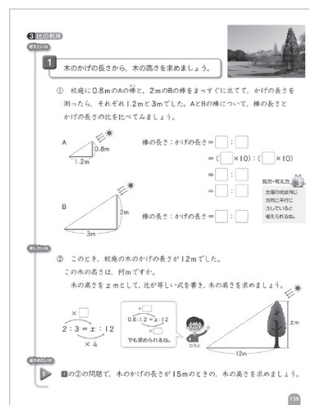
## 4 自然，算数。

四 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。

算数を通して自然環境を見ることによって、自然を大切に、環境問題に数理的に関わっていかうとする態度を育成します。

### ○自然を題材とした算数

人工物でない木の高さを推測する活動を通して、自然の中での算数の役立て方を学ぶことができるようにしました。



▶▶▶ P.139

# 伝統と文化を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する

## 5 日本の算数。

五 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

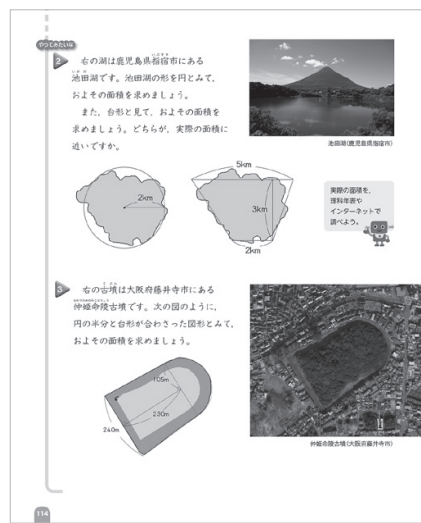
日本の自然、伝統文化等を学習の素材として取り入れ、興味・関心を喚起することによって、それらをこれからも大切にしていこうとする態度を養うことができます。

### ○身のまわりにあるもの算数を学ぶ

対称な図形の関連として、身のまわりにある都道府県章などについて考察したり、およその面積の関連として、湖や古墳の面積を考察したりすることを通して、郷土を愛することができるようにしました。



▶▶▶ P.102 ~ 103



▶▶▶ P.114

## 2 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
全章	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材の選択にあたっては、児童の生活に根ざし、豊かな情操と道徳心が養われるように配慮しました。(第一号)</li> <li>男女平等の精神にのっとり、教科書に掲載する男女児童の名前はすべて「さん」付けとしました。(第三号)</li> <li>4人の成長するキャラクターを設定し、協力して課題を解決していく様子を示すことにより、自他を敬愛し協力を重んずる態度の育成に配慮しました。(第三号)</li> </ul>	全般

口絵	・三目ならべを通じて、幅広い知識と真理を求める態度を養うことができるように配慮しました。(第一号)	表 2～1 ページ
①ならべ方と組み合わせ方	・バスケットボールの総当たり戦や、サッカーのトーナメント戦の試合数を考察することを通して、スポーツに触れ、健やかな身体を養うことができるように配慮しました。(第一号)	16, 19 ページ
②文字と式	・文字を使った四則を、身のまわりの事象を使って例示することで、算数と生活の関連を意識できるように配慮しました。(第二号)	27～30 ページ
③分数と整数のかけ算とわり算	・2つの考えについて、比較したりそれぞれのよいところを発表し合う活動を通して、自他の協力を重んずる態度を養うことができるように配慮しました。(第三号)	38～39 ページ
④分数×分数	・じゃがいもにふくまれる水分について考察する活動を通して、植物について考え、生命を尊び、自然を大切にすることを養うことができるように配慮しました。(第四号)	52 ページ
⑤分数÷分数	・多数の意見を紹介することで、個人の能力を伸ばすとともに、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるように配慮しました。(第二、三号)	64 ページ
⑥小数と分数の計算	・自己の体のつくりを知ることによって、健やかな身体を養うことができるように配慮しました。(第一号) ・部品を作る機械の作業量を計算する活動を通して、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことに配慮しました。(第二号)	75 ページ 77 ページ
⑦対称	・都道府県章や身近にある道路標識を扱うことで、我が国の郷土に目を向けることができるように配慮しました。(第五号)	102 ～103 ページ
⑧円の面積	・円の面積の求め方をそのまま提示するのではなく、操作的に行うことによって、自らその求め方を発見し、真理を求める態度を養うように配慮しました。(第一号) ・湖や古墳のおよその面積を求める活動を通して、郷土を愛する態度を養うことができるように配慮しました。(第五号)	105 ～108 ページ 114 ページ
⑨立体の体積	・衣装ケースなど、様々なもののおよその体積を求める活動を通して、生活と算数の関連をより重視できる態度を養うことができるように配慮しました。(第二号)	127 ページ
⑩比とその利用	・調理に関することを扱うことによって、幅広い知識と教養を身に付けることができるように配慮しました。(第一号) ・他国の建物と我が国の建物にある比を考え、違いや共通点を考察することで他国に興味をもち尊重する態度を養うように配慮しました。(第五号)	133 ～136 ページ 143 ページ
⑪拡大図と縮図	・地図の縮尺を扱うことによって、幅広い知識と教養を身に付けることができるように配慮しました。(第一号)	159 ページ
⑫比例と反比例	・コーラに含まれる砂糖の量を考察することを通して、自らの身体について考え、健やかな身体を養うことができるように配慮しました。(第一号)	171 ページ
⑬資料の整理	・体力テストの結果について考察することによって、体力に興味をもち、健やかな身体を養うことができるように配慮しました。(第一号)	185～188, 190 ～195 ページ
⑭データの活用	・学校での落とし物について調べることによって、自己の生活を振り返り、生活との関連を重視することに配慮しました。(第二号)	200 ページ ～201 ページ

### 3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

1. 学校教育法第二十一条二、四の目標を達成するために、単元末の「深めよう」では、児童の視野を、学年を追うごとに学校、地域社会、日本、世界へと広げていけるように配慮し、日本の文化、外国の文化を理解しようとする態度を養うことができるようにしました。また、その題材は、生活に深く関る文化や環境といった内容を取り上げ、それらの基礎的な理解を養うことができるようにしました。
2. 学校教育法第二十一条九の目標を達成するために、資料の読み取りの場面で読書活動に触れ、生活を豊かにする配慮をしました。

# ① 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-157	小学校	算数	算数	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
11 学図	算数 604・605	みんなと学ぶ 小学校算数 6年・中学校へのかけ橋		

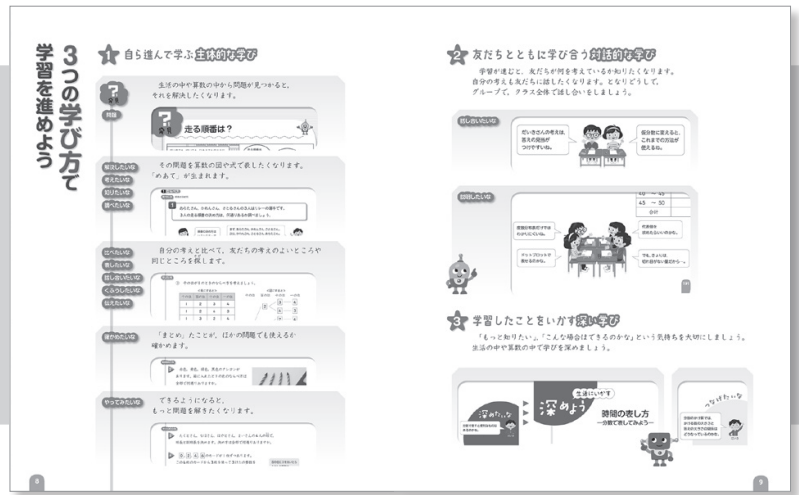
## 1 編修上特に意を用いた点や特色

### 1 主体的に学びたくなる

→ ~したいな

子どもの学び方を「~したいな」と表現して, 子どもの思考力・判断力・表現力を促しながら学習が進められるようにしました。

P.8 ~ 9



### 2 算数の見方・考え方が身に付く

→ 算数で見つけない考え方

「見方・考え方」を明確にして, それぞれをモンスターとして登場させました。子どもたちは, それぞれのモンスターをゲットするように「見方・考え方」が自然に身に付いていきます。

**見方・考え方**

かけ算の意味を表す式にあてはめればわかるね。

**見方・考え方**

□や○のときと同じように, xの数を求めるとき, いろいろな数をxに入れて求める方法があるよ。

**見方・考え方**

算数では, 図を式に表すことも大切だけど, 式を図に表すことも大切だよ。

**見方・考え方**

$1\frac{2}{5}$ は, 整数と分数に分けて考えると, およその答えがわかりやすいね。



P.7

# 3

## 主体的，対話的で深い学びの実現

主体的な学びの実現に向けては，1ですすでに取り上げたように，様々な問題に対して，「～したいな」という表現を用いて学習が進められるようにしてあります。ここでは，対話的で深い学びについて取り上げます。

### ➡ アクティブ!!

アクティブ（活動）のページを設定することで，自分で考え，班で考え，クラス全体で考える等の話し合いの段階を意識した活動を通して，主体的（自分で），対話的（班で），深い学び（クラス全体で）が実現できるように配慮しました。

**1000人分のカレー作り**

材料 カレーのルー 115g  
 玉ねぎ 250g  
 五香粉 400g  
 ジャガイモ 230g  
 サラダ油 大さじ1  
 水 4 1/2カップ 850ml

高橋先生の取り組みとして，1000人分のカレー一度に作る時，どれだけの大きさの 냄비と材料が必要かを考えてみましょう。

① 1〜6までの段階で1つの質問を考えた後，1つの質問を班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

② 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

③ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

④ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑤ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑥ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑦ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑧ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑨ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑩ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑪ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑫ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑬ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑭ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑮ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑯ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑰ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑱ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑲ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

⑳ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉑ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉒ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉓ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉔ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉕ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉖ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉗ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉘ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉙ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉚ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉛ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉜ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉝ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉞ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㉟ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊱ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊲ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊳ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊴ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊵ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊶ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊷ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊸ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊹ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊺ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊻ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊼ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊽ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊾ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

㊿ 4人の質問の答えを班で話し合います。この時，自分の考えを説明し，相手の考えを聞き取ります。選んだ質問は書き留めます。

P.182 ~ 183

P.82 ~ 83

誤りの多い順列と組み合わせの違いを考察したり，比の考えを使った1000人分のカレー作りについて考察したりする課題を扱いました。

### ➡ 話し合いたいな / 説明したいな

「話し合いたいな」，「説明したいな」という子どもの思いによって，様々な話し合い活動が行えるように配慮しました。

$x \times 8 + 3$  と  $115$  の両方から3をひくようにも見えるね。

何か計算のきまりがありそうだね。

これまで求めたことから，1組と2組では，どちらの記録がよいといえるか話し合おう。

平均値だけで，比べていいのかな。

いろいろな記録の人がいるから，平均値だけでは比べられないよ。

最高点を出した人がいるクラスの方が記録がよいといえないかな。

ちらほらようすがわかるように表せないかな。

P.184

### ➡ 深めたいな / つなげたいな

「深めたいな」で学習を統合的・発展的に高められるようにし，「つなげたいな」で子どもの疑問によりそった学習が進められるように配慮しました。

**深めたいな**

柱状グラフからわかることは，ちらばりだけかな。

だいさ

P.197

**深めよう**

分けて考えよう

192ページの「1組のソフトボール投げの記録の棒状グラフについて，はいさんは次のように考えました。

この棒状グラフは，男の子の記録を表しています。

① はいさんは，男子と女子の結果を分けて考えました。男子の結果はわかっていないので，男子の棒状グラフを次のように考えました。この棒状グラフの結果を比べて，女子の棒状グラフを分けて考えよう。

② 男子と女子に分けたグラフと，いっしょにしたグラフを見て，気づいたことを話し合おう。

P.198

**つなげたいな**

分かりますか。

分母×整数，分数+整数ができたから，分母×分数，分数+分数もできるかな。

おと

P.46

分母×分数，分数+分数ができるようになったよ。分数だけでなく，小数や整数が混じった計算もしてみたいな。

ななみ

P.71

一度求めた柱状グラフから，さらに層別の考えを用いて，より傾向を知る課題を取り上げました。

分数と整数の計算から，分数どうしの計算，さらに小数や整数が混じった計算もできるのではないかと類推できるようにしました。

今の自分を知らう！

パフォーマンス評価の考えを取り入れ、学年末に「今の自分を知らう」ページと自己評価表を掲載しました。学年ごとに評価できるようにして、学年が進むにつれて自分の成長が実感できるように配慮しました。

**今の自分を知らう！**

**卒業式を演出したいな**

もうすぐ卒業だね。どんな服装にしようかな。人場の方法とか、先生に頼んでおきたい。自分たちも何か演じた方がいいかな。

**ありがとうカードを作ろう**

正多形や斜線を使ってカードを作りたいね。カードに印刷して学習したことを入りたいね。先生は、正多形や斜線を覚えてカードを作ったよ。

**表**

DAIKI O×小学校  
NANAMI O×小学校

運動会を14日間練習する予定です。1日1時間練習します。

1日1時間練習する予定です。1日1時間練習します。

わたしは、正多形や斜線を覚えて、自分たちの名前を書いたよ。

P.218 ~ 219

これまで学んだことを使って、卒業式を演出する方法を考察しています。

**人場行進の提案**

今年入場行進の中心は1人1組、4年生は3クラスあるね。各クラス人数は、30人だから...

体育館は何分の1の練習ですか。  
30人が右のようにならぶと、約何mになりますか。また、ならんだ列を上の練習と同じく何cmになりますか。  
Aの位置からスタートの●の位置に1組から順に入場します。1組に1m進んで、指定の進路を通ると、入場を始めてから終わるまで何分かりますか。進路の長さを測って求めましょう。1組が指定の場所に集むためにA地点から入場します。列はこのまま進めるとします。

先生30人の隊と同じように、次の方々の列を上のように書いてみましょう。どこにどれだけの人が必要か話し合ってください。

男：10人 女：10人 保護者：20人

男：10人 女：10人 保護者：20人

**今の自分を知らう！**

**卒業式を演出したいな**

1. 学びに向かう力  
① 取り組んで楽しかった。  
② 学習したことが役に立った。  
③ 学びたいものがたくさんあるし、頑張りたい。

2. 考え力、決める力、実行力  
① 考えや決断をするときに、誰かの知識の使いかたを覚えることができた。  
② 誰かの知識の使いかたが役に立った。  
③ 誰かの知識の使いかたを覚えることができた。

3. 知っていることやできるよくなったこと  
① 2月1日卒業式の練習をしたこと。  
② 卒業式の練習をしたこと、夏祭りの練習をしたこと。

4. 自分の成長  
① 先生や先生のお話を聞いて、自分の成長を感じた。  
② 先生や先生のお話を聞いて、自分の成長を感じた。

P.220

自己評価では、自己肯定感がもてる配慮をしています。

ふりかえろう つなげよう

領域ごとの学習の積み重ねを意識した「ふりかえろう つなげよう」のページを設定して、板書を使って学年を超えた振り返りと中学校との関連を明確にしました。

これまでに学習した様々なグラフについて、どんなときにどのグラフを使うとわかりやすいか考察し、さらにどんなことを調べてみたいか考えるきっかけとなるようにしました。

**ふりかえろう つなげよう**

図表で集めたデータを調べてみよう。

**柱状グラフ**  
・物量がばらばら多いときに  
・2番目に多いの値を  
・3番目に多いの値を  
・棒グラフは量が一目でわかる！

**折線グラフ**  
・物量がばらばら多いときに  
・2番目に多いの値を  
・3番目に多いの値を  
・折線グラフは量が一目でわかる！

**円グラフ**  
・割合や割合の割合を  
・割合や割合の割合を  
・割合や割合の割合を  
・割合や割合の割合を

**格子グラフ**  
・物量がばらばら多いときに  
・2番目に多いの値を  
・3番目に多いの値を  
・格子グラフは量が一目でわかる！

P.206 ~ 207

できるようになったこと / まなびをいかそう

単元末問題を「できるようになったこと」と「まなびをいかそう」の2つとすることで、この単元で身に付けさせたい知識・技能を明確にしなが、その知識・技能をいかして考察する問題に挑戦できるようにしました。

**できるようになったこと**

① 文字を使って文章を構成することできる。  
② 1文字1文字を正確に書くことができる。  
③ 15個入ったボールペンと2個入ったボールペンがあるとき、ボールペンの数を表す式を立てることができる。  
④ 1文字1文字を正確に書くことができる。

**まなびをいかそう**

① 1文字1文字を正確に書くことができる。  
② 1文字1文字を正確に書くことができる。  
③ 1文字1文字を正確に書くことができる。  
④ 1文字1文字を正確に書くことができる。

P.32 ~ 33



# 5 新時代に対応した能力の育成

WEB上で実際に体験できます。

## → プログラミング的思考

プログラミング的思考を育成するために1年「すじみちをたててかんがえよう プログラミングのプ」～6年「筋道を立てて考えよう プログラミングのグ」まで掲載しました。これらはQRコードによって実際に操作することができるようにしています。

簡単なソート（並び替え）について、実際に検証ができるようにしました。 P.216～217

## → 「データの活用」の充実

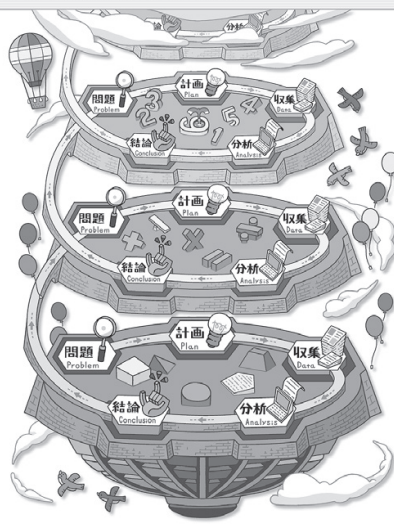
各学年で統計の基礎・基本（表・グラフの作成等）とその活用について、単元を分けて掲載しました。また6年では統計での問題解決方法であるPPDACサイクルについて具体例を示して、体験できるように配慮しました。

P.184～185

度数分布表、柱状グラフの基礎

## PPDACサイクルのイメージ図

### 14 データの活用 いろいろな問題を解決しよう



P.199

P.200～201

PPDACサイクルの活用

## 2 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
①ならべ方と組み合わせ方	D(2) ア(ア)	11～18ページ	9
	D(2) イ(ア)	11～18ページ	
②文字と式	A(2) ア(ア)	23～31ページ	9
	A(2) イ(ア)	23～31ページ	
③分数と整数のかけ算とわり算	A(1) ア(ア)	35～36, 40～41ページ	10
	A(1) ア(イ)	37～39, 42～44ページ	
	A(1) イ(ア)	35～36, 40～41ページ	
④分数×分数	A(1) ア(ア)	48～51ページ	12
	A(1) ア(イ)	52～56ページ	
	A(1) ア(ウ)	57ページ	
	A(1) イ(ア)	48～51ページ	
	内容の取扱い(1)	58ページ	
⑤分数÷分数	A(1) ア(ア)	62～64ページ	11
	A(1) ア(イ)	65～68ページ	
	A(1) イ(ア)	62～64ページ	
⑥小数と分数の計算	内容の取扱い(1)	73～74ページ	8
	内容の取扱い(2)	72～75ページ	
	[数学的活動](1) イ	77ページ	
○倍の計算(1)	A(1) ア(ア)	80～81ページ	1
1学期末			1
⑦対称	B(1) ア(イ)	87～99ページ	14
	B(1) イ(ア)	89～90, 95～96ページ	
	[数学的活動](1) ア	102～103ページ	
⑧円の面積	B(2) ア(ア)	113～114ページ	8
	B(2) イ(ア)	113～114ページ	
	B(3) ア(ア)	105～112ページ	
	B(3) イ(ア)	105～108ページ	
	内容の取扱い(3)	108～109ページ	
⑨立体の体積	B(4) ア(ア)	121～124ページ	8
	B(4) イ(ア)	121～123ページ	
⑩比とその利用	C(2) ア(ア)	133～138ページ	12
	C(2) イ(ア)	139～140ページ	
	[数学的活動](1) ア	143ページ	
⑪拡大図と縮図	B(1) ア(ア)	145～156ページ	13
	B(1) イ(ア)	155～156ページ	
	[数学的活動](1) ア	159ページ	
⑫比例と反比例	C(1) ア(ア)	161～164ページ	13
	C(1) ア(イ)	165～167ページ	
	C(1) ア(ウ)	173～177ページ	
	C(1) イ(ア)	165～172ページ	
2学期末			1
⑬資料の整理	D(1) ア(ア)	185～189ページ	13
	D(1) ア(イ)	190～195ページ	
⑭データの活用	D(1) ア(ウ)	200～205ページ	4
	D(1) イ(ア)	200～205ページ	
	[数学的活動](1) ウ	202～205ページ	
⑮算数のまとめ			6
3学期末			1
学年末			1
1 算数で見つけた考え方	[数学的活動](1) イ	別2ページ～25ページ	10
2 中学校へのかけ橋	[数学的活動](1) イ	別26ページ～44ページ	10
	[数学的活動](1) ウ	別45ページ～48ページ	

# ① 編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-157	小学校	算数	算数	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教 科 書 名		
11 学図	算数 604・605	みんなと学ぶ 小学校算数 6年・中学校へのかけ橋		

ページ	記 述	類型	関連する学習指導要領の内容や取扱いに示す事項	ページ数
表 2 ～ P.1	○×ゲームで勝つ方法は？	2	D(2) イ(7) 事象の特徴に着目し、順序とく整理する観点を決めて、落ちや重なり雨なく調べる方法を考察すること。	2
P.30	xにあてはまる数は？	1	A(2) ア(7) 数量を表す言葉や□、△などの代わりに、a、xなどの文字を用いて式に表したり、文字に数を当てはめて調べたりすること。	0.5
P.78 ～ 79	四則の可能性	1	A(1) イ(7) 数の意味と表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算の仕方を多面的に捉え考えること。	2
P.117	おうぎ形の面積	1	B(3) ア(7) 円の面積の計算による求め方について理解すること。	1
P.125	いろいろな形の体積比べ	1	B(4) ア(7) 基本的な角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解する。	1
P.30 ～ 131	体積の大きさ	1	B(4) ア(7) 基本的な角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解する。	2
P.194 ～ 195	階級の幅を変えると？	1	D(1) イ(7) 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察すること。	2
別冊 P.26 ～ 27	正負の数	1	第 3 1(2) 第 2 の各学年の内容は、次の学年以降においても必要に応じて継続して指導すること。数量や図形についての基礎的な能力の習熟や維持を図るため、適宜練習の機会を設けて計画的に指導すること。 A(1) イ(7) 数の意味と表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算の仕方を多面的に捉え考えること。	2
P.28 ～ 29	正負の数の加減	1	第 3 1(2) 第 2 の各学年の内容は、次の学年以降においても必要に応じて継続して指導すること。数量や図形についての基礎的な能力の習熟や維持を図るため、適宜練習の機会を設けて計画的に指導すること。 A(1) イ(7) 数の意味と表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算の仕方を多面的に捉え考えること。	2
P.30 ～ 33	文字式	1	A(2) ア(7) 数量を表す言葉や□、△などの代わりに、a、xなどの文字を用いて式に表したり、文字に数を当てはめて調べたりすること。	4

P.34 ～ 36	垂直な直線のかき方	1	第3 1(2) 第2の各学年の内容は、次の学年以降においても必要に応じて継続して指導すること。数量や図形についての基礎的な能力の習熟や維持を図るため、適宜練習の機会を設けて計画的に指導すること。 B(1) イ(ア) 図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり図形の性質を見いだしたりするとともに、その性質を基に既習の形を捉え直したり日常生活に生かしたりすること。	3
P.37	角の二等分線	1	第3 1(2) 第2の各学年の内容は、次の学年以降においても必要に応じて継続して指導すること。数量や図形についての基礎的な能力の習熟や維持を図るため、適宜練習の機会を設けて計画的に指導すること。 B(1) イ(ア) 図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり図形の性質を見いだしたりするとともに、その性質を基に既習の形を捉え直したり日常生活に生かしたりすること。	1
P.38 ～ 44	ともなって変わる量	1	C(1) イ(ア) 伴って変わる二つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、目的に応じて表や式、グラフを用いてそれらの関係を表現して、変化や対応の特徴を見いだすとともに、それらを日常生活に生かすこと。	7
P.45 ～ 48	データ分析	1	D(1) イ(ア) 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察すること。	4
合計				33.5

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容